

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 事業間連携について

J A 名 府内全 J A （京都府）

1 動機 (経緯)	信用部門、営農部門との連携を一層強化し、組合員における需資の把握の徹底と農業経営への一層の支援を図るための取組みを行いました。
2 概要	全農主催の農機展示会「アグリ D R E A M 京都」および各 J A 営農部門主催の農機展示会に J A 信用部門がブースを出展し、農業者に対して農業資金の案内と資金相談対応を行いました。 また、J A ・全農が作成する農機チラシに、農業資金を利用した場合の返済試算額等を記載し、農業者への総合的な情報提供に努めました。 農業資金の審査において、相談者との面談に担当 T A C が同行し、業況把握の補助や投資内容の妥当性検証を支援しました。
3 成果 (効果)	農業経営資金の新規実行件数および残高が前年度比で大幅に伸びました。
4 今後の 予定 (課題)	担い手の農業経営の発展に向けて、一層効果的な事業間連携の方法を積極的に模索し、実践していきます。